

レト王国コマネ高等学校との間で草の根・人間の安全保障無償資金協力(GGP)の契約を締結

令和6年3月13日レト王国マセル県にあるレト・コマネ南部アフリカ福音教会高等学校(以下、「コマネ高校」)において、在南アフリカ日本大使館は草の根・人間の安全保障無償資金協力(GGP)の実施の一環として、コマネ高校の代表者と無償資金協力契約を締結した。プロジェクト概要は以下のとおり。

プロジェクト名:マセル県コマネ高等学校 教室棟建設計画(52,624 米ドル)

概要:コマネ高校(全校生徒 約 480 人)に新たな教室棟の建設により、教室不足を解消し、1学級あたりの収容人数が過密になっている劣悪な学習環境を改善することを目的としている。

GGP は 1989 年に始まった日本の助成制度。草の根レベルで人々の幸福に直接影響を与える非営利団体を支援するプロジェクト。人間の基本的ニーズの改善を目指す分野や、人間の安全保障の観点から特に重要な分野において優先的に支援を実施している。

在南アフリカ日本大使館は、この協力がレト王国の人々の社会的・経済的福祉の実現につながることを期待している。

